

呼吸機能専門ドック

当院、専門ドックのポイント！

- * 日本呼吸器学会認定 呼吸器専門医が診察、検査報告を実施します。
- * 胸部レントゲン検査(2方向)とCT検査の被ばく量を比較するとおおよそ1/250程度です。不要な放射線で被ばくすることなく安心して検査ができます。
- * 食事の影響もありません。受診したいタイミングでご予約下さい。
- * 時間的にも経済的にも受診しやすい内容です。
- * CT検査を必要と判断をした場合には提携医療機関で実施、当院から結果説明を行います。
- * ドック後に異常が発見されても専門医だから継続した治療やお薬の処方が可能です。

検査項目	シンプルコース 9,000円 30分程度	ベーシックコース 14,000円 45分程度	プレミアムコース 19,000円 60分程度
診察	●	●	●
身長	●	●	●
体重	●	●	●
血圧		●	●
BMI		●	●
腹囲		●	●
胸部レントゲン(2方向)	●	●	●
呼吸機能検査	●	●	●
呼気NO検査	●	●	●
経皮酸素飽和度	●	●	●
喀痰検査		●	●
CYFRA			●
Pro GRP			●
CEA			●
結果説明	即日	1～2週間後	1～2週間後

呼吸機能検査…気管支喘息や近年問題となっているCOPD(慢性閉塞性肺疾患)が早期に発見できます。

呼気NO検査…呼気中のNO(一酸化窒素)の濃度を測定する検査です。喘息患者さんの気道には炎症があり、炎症性刺激により、主に気道上皮のNO合成酵素(INOS)が誘導され、大量のNO(一酸化窒素)が産生されています。

経皮酸素飽和度…皮膚を通して動脈血酸素飽和度(SpO2)と脈拍数を測定するための装置です。

喀痰検査…痰を採取して、その中にどのような病的な成分が含まれているかを顕微鏡で観察する検査です。呼吸器の病気を診断するためには不可欠なものとなっています。

CYFRA…肺がんのうち、扁平上皮がん、腺がん、大細胞がんなどの非小細胞がんでは陽性率が高くなるマーカーです。

Pro GRP…肺がんの小細胞がんを診断する指標として広く用いられています。

CEA…がん診断の補助に加えて、治療の効果や、再発や転移が無いかを調べるために、さまざまながんで行うことがあります。

※ シンプルコース後、精密検査や治療が必要になった場合、保険診療を行います。保険証をご持参下さい。

※ ベーシックコースとプレミアムコースは結果をご郵送いたします。
疑問点などございましたら結果をご持参の上、ご来院下さい。

※ CT検査が必要な場合は、提携医療機関にて検査を実施、当院で結果説明を行います。

※ ドック後、治療や投薬が必要になった場合は保険治療が可能です。

